

ランダム・タンブル形ピリング試験機

Section. 28

Cat. No. AR-18

適応規格：JIS L 1076 7.4., ASTM D 3512, DIN 53 867,
NF G 07-121, NF G 07-132, ISO 12945-3

用途：この試験機はJIS L 1076 7.4 (織物及び編物のピリング試験方法/ランダム・タンブル試験法) に規定されているランダム・タンブル形ピリング試験機”です。
本機は従来行われている一定の摩擦材で規則的に摩擦を繰り返しピリングを発生させる方法とは異なり、試験筒の内張にコルク・シート或いはクロロプレン・シートを貼り、試験筒の中の回転羽根で試料を回転させ、試料がコルクシート或いはクロロプレン・シートに接触さす事でピリングを発生させます。試験筒の羽根は毎分 1200 回転のスピードで回転し、30 分間試料を回転させた後、ピリング判定標準写真等と比較して等級を決定致します。
この方法で試験を行いますと、従来の摩擦試験と比べ試料の表面に与えられる衝撃がより複雑化され、発生したピリングの状態が実際の衣服着用時に近似するため、合理的で正確な結果を得る事が出来ます。又、この試験機は多くの検査機関や染色試験場等にてご採用していただいております。

- 特徴：**
- ・回転羽根は A 形、B 形各 2 組を標準付属品とし、六角レンチで簡単に交換ができる。
 - ・用途に応じて ASTM, DIN, ISO 規格等の回転羽根を準備。
 - ・試験筒の中には照明ランプが装備されており、試験中の試料の動き等が観察できる。
 - ・消耗品としては、規格に応じたコルク・シート、クロロプレン・シート等を常備している。
 - ・デジタルタイマーが装備されており、試料を準備し試験筒の中に入れておくだけで後は自動運転。
 - ・操作が簡便であり、安全性を考慮しインターロック機能付き安全カバーが標準装備。
 - ・本体にエア源をつなぐ事で試料を空气中に浮かせる試験も行える。

仕様：

| | |
|--------|---|
| 型式 | IT-RTP |
| 試料筒数 | 2 |
| 回転数 | 1200 r.p.m. |
| 試料円筒寸法 | 146 (内径) X 152 (長さ) mm |
| コルクシート | 1.5T X 148W X 452Lmm |
| ゴムシート | 3T X 148W X 452Lmm |
| タイマー | 硬度；47±3 度 デジタル設定 表示型/ 0~9 時間 59 分 59 秒 |
| モーター | 200W |
| 電源 | AC100V, 50/60Hz |
| 標準付属品 | JIS L 1076/A 形、B 形羽根 各 2 組 コルクシート 6 枚、 クロロプレンシート 2 枚、 パイプサンダー 1 台、 ガーネットペーパー 50 枚 綿スライバー 1 組 |
| 全装置 | インターロック機能付扉 |
| 照明装置 | 試料観察用照明装置付 |
| 圧空制御 | 空気圧レギュレーター付 |
| 装置寸法 | 300W X 520D X 500Hmm |
| 装置重量 | 約 35kg |
| オプション | DIN 53 867 用羽根、 NF G- 07-121,132 用羽根 ISO 12945-3 用羽根 |



羽根： A 形 B 形

*改良の為、仕様・概観は予告なく変更する場合があります。